

2026 年 2 月 4 日

リハビリテーション部の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「重度片麻痺患者における長下肢装具の有効性」への協力 のお願い

リハビリテーション部では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2019 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に、当科において、重度片麻痺症状に対して、リハビリテーションを行った 18 歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2036 年 3 月 1 日

研究目的・利用方法：

この研究では、脳卒中後重度片麻痺症状が出現しており当院でリハビリテーションを受けられた患者さまを対象としております。リハビリテーション時の長下肢装具使用の有無をもとに入院中の経過や、回復期病院転院時または、自宅退院時の歩行能力を調査します。

研究に用いる情報の項目：

年齢、性別、身長、体重、BRS、SIAS、在院日数、リハビリ実施回数、FIM 運動項目、FIM(認知項目)、Barthel Index (BI)、National Institutes of Health Stroke Scale (NIHSS)、血腫量、手術の有無、基本動作の自立度

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026 年 2 月 6 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 リハビリテーション部

氏名：末武拓海

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 リハビリテーション部

電話番号：058-230-7276

氏名：末武拓海

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp